

第 14 回 奈良中心市街地公共交通活性化協議会 議 事 録

1. 開催日時 平成 26 年 2 月 26 日 (水) 10:15～11:30

2. 開催場所 奈良市役所北棟 5 階 第 21 会議室

3. 出席者

会 長	奈良市長
委 員	近畿運輸局奈良運輸支局長
委 員	近畿地方整備局奈良国道事務所長 (代理)
委 員	奈良市自治連合会代表
委 員	社団法人奈良市商店街振興会長 (代理)
委 員	社団法人奈良市観光協会長 (代理)
委 員	西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部総務企画課長 (代理)
委 員	近畿日本鉄道株式会社鉄道事業本部企画統括部営業企画部長
委 員	社団法人奈良県バス協会専務理事
委 員	奈良交通株式会社乗合事業部長
委 員	奈良県タクシー協会奈良市部会代表 (代理)
委 員	奈良県交通運輸産業労働組合協議会事務局長 (代理)
委 員	奈良県奈良警察署長 (代理)
委 員	奈良県警察本部交通部交通規制課長 (代理)
委 員	奈良県奈良土木事務所長
委 員	奈良県県土マネジメント部次長
委 員	奈良市都市整備部長

事務局 奈良県県土マネジメント部道路環境課
奈良市都市整備部交通政策課

4. 議事

◆事務局からの説明

〈観光交通対策について〉

- ・平成 25 年度取組結果及び、平成 26 年度の取組予定（案）について

〈奈良中心市街地公共交通総合連携計画について〉

- ・次期計画（案）について

◆審議内容（主な意見）

（1）観光交通対策について

- ・木簡切符について、外国人の方にもアピールできるよう、英語による広報も検討すべき。

・観光振興の観点から、ぐるっとバスの運行により、公園整備が進められていく平城宮跡への周遊を進めることは、周辺の法華寺等の周遊にもつながるメリットがある。

- ・観光客の多い東大寺・春日大社と西の京を結ぶルートでの周遊バスの運行が必要。

○以上、バスによる西の京へのアクセスについては検討課題とし、今回事務局から提案させて頂いた内容で承認されました。

（2）次期奈良中心市街地公共交通総合連携計画（案）について

・エコ通勤については、当然市役所を中心にするということで、市職員を対象としていると思うが、他の事業者や、学校の先生にも実施する施策として欲しい。

○以上、奈良中心市街地公共交通総合連携計画については、事務局の提案した内容で承認されました。

以上